

製品名: MYO1A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14322**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	114kDa

抗原情報

遺伝子名	MYO1A MYHL
別名	
遺伝子 ID	4640.0
SwissProt ID	Q9UBC5
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 370~450

背景

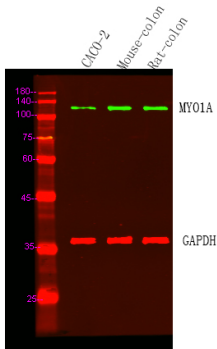
この遺伝子はミオシンスーパーファミリーのメンバーをコードしています。このタンパク質は非従来型ミオシンであり、従来の骨格筋ミオシン 1 (MYH1) と混同しないでください。非従来型ミオシンは、従来のミオシンに特徴的な基本ドメインを有し、さらに尾部

ドメインによってクラスメンバーと区別されます。アクチンを基盤とした分子モーターとして機能します。この遺伝子の変異は、常染色体優性難聴と関連付けられています。この遺伝子には、選択的スプライスバリエントが見つかっています。[RefSeq 提供、2011年12月]、疾患: MYO1A の欠陥は、非症候性感音難聴常染色体優性 48 型 (DFNA48) の原因です[MIM:607841]。DFNA48 は感音難聴の一種です。感音性難聴は、内耳の神経受容体、脳への神経経路、または音の情報を受け取る脳の領域の損傷によって起こります。機能:アクチンフィラメントに沿った細胞小器官の動きを方向付けることに関与しています。類似性:ミオシンヘッドのようなドメインを 1 つ含みます。類似性:IQ ドメインを 3 つ含みます。、

研究分野

-

画像データ



様々な細胞溶解のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 に希釈した。二次抗体は 1:10000 に希釈した。